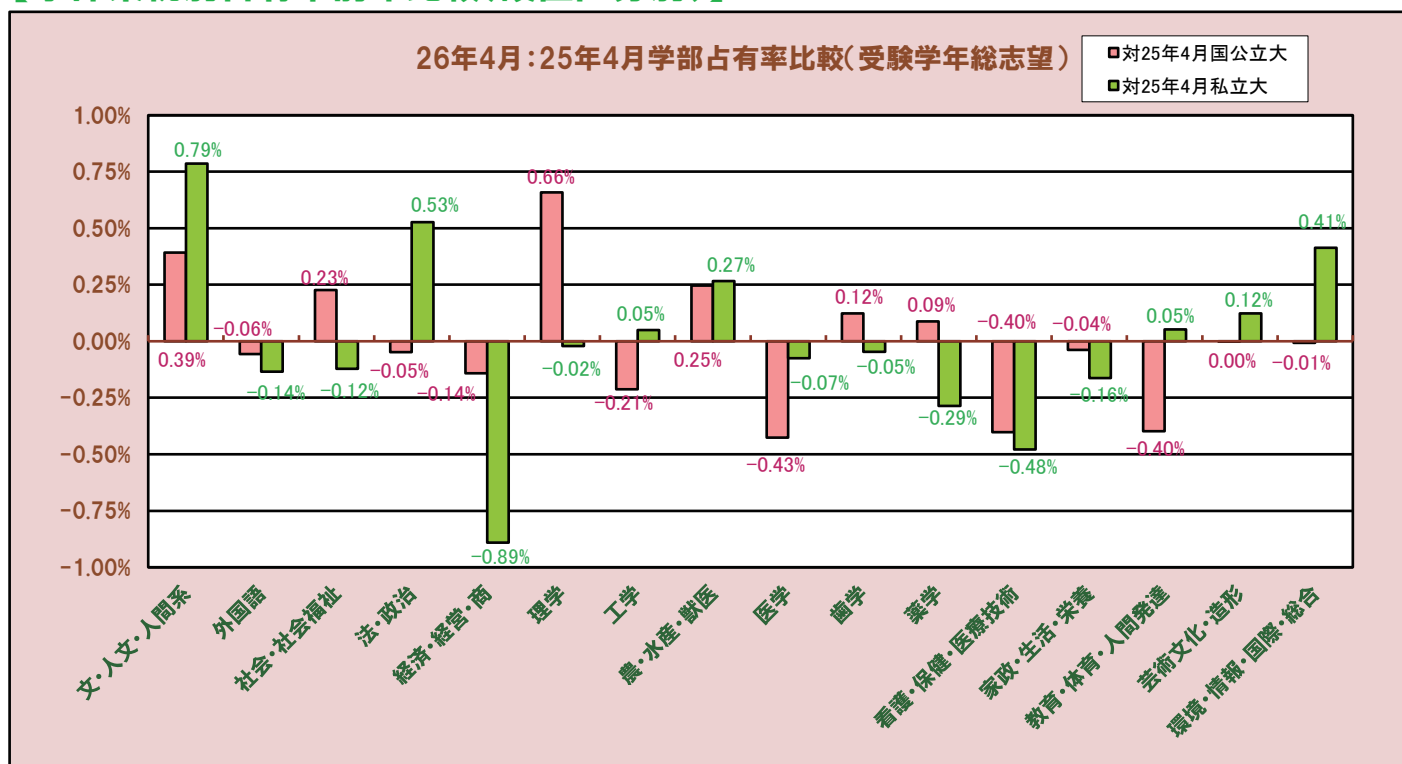


# 第2回 4月 共通テスト本番レベル模試

## いよいよ受験生！ しっかりと学習計画を立て、実践していこう

4月26日（日）に実施した「第2回 4月 共通テスト本番レベル模試」の受験学年の学部系統別の志望動向を、前年同時期の志望動向と比較した。  
 新年度を迎え、本格的に受験生としてのスタートを切った先輩たちはどのような学部を目指していたのか、全国の受験生はどのような学部を志しているのかをチェックしていこう。

### 【学部系統別占有率前年比較(設置区分別)】



### 【学部系統別指数(設置区分別)】\*前年度を100とする

系統別名称	国公立指数	私立指数	総合
文・人文・人間系	108	106	107
外国語	94	93	94
社会・社会福祉	114	97	102
法・政治	99	106	104
経済・経営・商	99	96	97
理学	107	100	104
工学	99	100	99
農・水産・獣医	104	111	105
医学	96	98	96
歯学	115	82	106
薬学	102	92	97
看護・保健・医療技術	92	86	89
家政・生活・栄養	94	80	86
教育・体育・人間発達	92	101	96
芸術文化・造形	100	111	108
環境・情報・国際・総合	100	106	104
うち情報	98	127	108
うち国際	101	92	96

#### ■国公立大

文系は2026年度入試で人気だった外国語系の志望者は、今回の模試では減少しているが、社会・社会福祉系は堅調。入試では志願者が減少した文・人文・人間系は増加している。  
 理系は2026年度入試では全体的に志願者数が減少傾向にあったが、今回の模試では増加に転じている系統も多い。しかし医学系や看護・保健・医療技術系は減少傾向が継続している状況である。

#### ■私立大

看護・保健・医療技術系を除き全体的に志願者が増加した2026年度入試だったが、国公立大学同様、文系は外国語系や国際系の志望者が減少している。  
 理系はメディカル系の他、家政・生活・栄養系も減少している。  
 ただし、この時期は志望動向が変動する時期でもあるので、今後の動きに注目したい。

※このデータは、2026年と2025年の「第2回 4月 共通テスト本番レベル模試」について、大学の設置区分(国公立・私立)ごとに学部系統別の総志望者数(統一実施日受験の受験学年・第6志望まで)から算出した割合を比較したものである。